

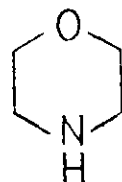
モルホリンの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和53年10月4日～昭和54年1月11日

2. 試料名 モルホリン (試料名 K-161)

分子式 C_4H_9ON

構造式



性状 外觀 無色液体 比重 1.007

融点 -4.9 溶解度 対水 可溶

沸点 128.9 クロロホルムに可溶

()

() 使用)

3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号 }
 薬 発 第 615 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
 49基局 第392号 }

試薬濃度 100ppm 汚泥濃度 30ppm

試験期間 14日間

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

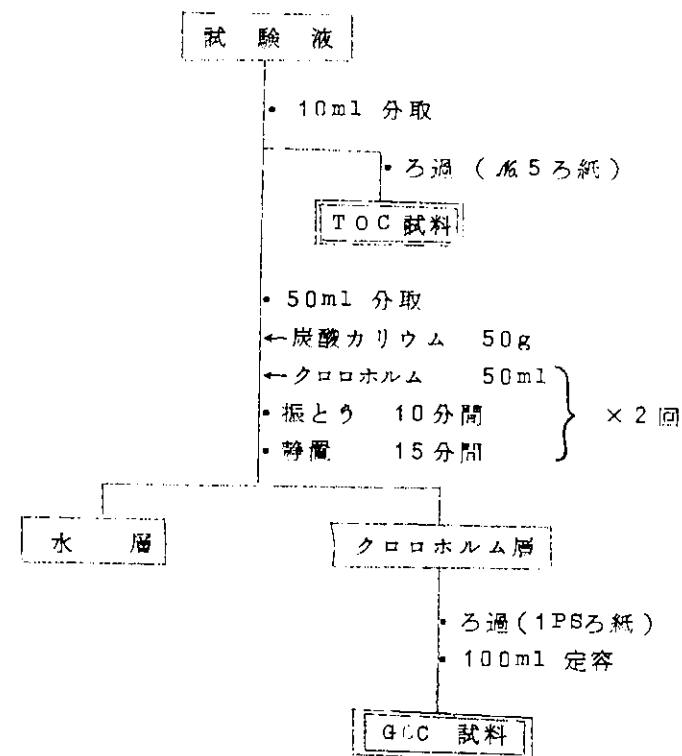
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(C) 分析条件

全有機炭素分析計 (T O C 計)

流 速 T C 回路 200ml/min

温 度 T C 炉 940℃

ガスクロマトグラフ (G C) 検出器 F I D

キャリアガス N₂

充てん剤 10% PEG 20M+5% KOH/クロモ
ソルブW

ガラスカラム 3mmφ × 1m

カラム温度 80℃

4. 試験結果

	分解度 (%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
T O C 計による結果	4.0	2	1
G C による結果	* (—)	3	2

* 負の値を得たので (—) とした

以下次頁に続く

5. 備 考

試料の採取

供試物質を 30 μl 取り添加した。

$$1.007 \times 30 \mu l = 30.2 \text{ mg}$$

クーロメーターへのセット状況

	状 況	pH
仕 込 時	—	水系 9.0 汚系 6.4
途 中	—	—
終 了 時	—	水系 9.3 汚系 6.9

以 上